

インターネットのルールとマナー

しょうがくせいむ
小学生向け

はじめに

世界中に広がるコンピュータネットワークは、だれでも自由に使えるべんりなくみです。しかし、正しい使い方をしないと、自分がいやな思いをしたり、たくさんの人にめいわくをかけたります。ここにあるやくそくを守って勉強や生活にインターネットを役立てていきましょう。



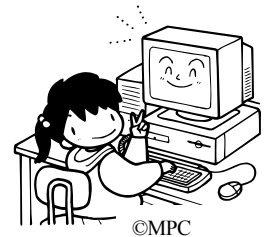
自分を守るために

●コンピュータウイルス

コンピュータウイルスに感染するとファイルがこわれたり、コンピュータが動かなくなったりします。人から借りたデータや電子メールについてきたファイルは受け取ったときにウイルスに感染していないか調べましょう。

●よくない情報

インターネット上には、ためになる便利な情報が多くありますが、子どもたちにとってよくない情報を出しているサイトもあります。中には法律に違反する商品を売っているサイトもあります。このようなサイトから名前や住所などの個人情報もれて悪いことに使われてしまうこともあるので、よくないサイトにアクセスしない必要があります。



人にめいわくをかけないために

インターネットは、世界中の人と自由に意見のやりとりができる、とても便利なものです。

しかし、生活の中に守らなければならないルールやマナーがあるように、インターネットを使うときにも守らなければならないルールやマナーがあります。法律に違反すれば罰せられることもあります。

●他人のプライバシー

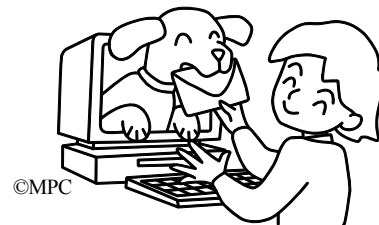
人に知られたいくない情報を、その人のゆるしを得ないでインターネットで知らせると、訴えられたり、お金をはらうように言われたりすることがあります。掲示板やホームページなどで他人の名前、住所、電話番号などの個人情報を知らせるときは、必ずその人のゆるしをもらうようにしましょう。

●他人へのいやがらせ

人の悪口をインターネット上で公開すると罪になる場合があります。掲示板サイトに人のいやがることを書いて警察に逮捕された人もいます。インターネットを利用するときも、人のいやがることはしないように気をつけることが大切です。

電子メールについて

電子メールは、世界のどこからでもすばやく情報をやりとりでき、とても便利なくみです。しかし、顔の表情や声の調子がいっしょに伝わる会話とちがって、文字だけを伝える電子メールは、おしゃべりをするとき以上にマナーを守って使う必要があります。



●いたずらメール

自分に関係のないメールは、開いたり返事を書いたりしないようにしましょう。特にチェーンメール(「不幸の手紙」など)が来ても、だれかに送ったりしないようにしましょう。

その他

わからないことやおかしいと思ったことは、自分一人でごまかさないで家族や先生などに相談しましょう。

●情報モラルについてのウェブページ

(教育センターの「じゅぎょうで使えるウェブページ(小学校バージョン)」で見ることができます)

- ・ ネット社会の歩き方
- ・ キッズパトロール
- ・ コピーライト・ワールド

●相談窓口(家族や先生に相談しても解決がむずかしいときに相談してみよう)

宮城県警察ハイテク犯罪対策室 電話 022-221-7171 内線3493

<http://www.police.pref.miyagi.jp/seian/haiteku/haiteku.html>

参考資料 このパンフレットの作るために下の資料を参考にしました。

独立行政法人 教員研修センター 編 「情報モラル研修教材2003」(CD-ROM)

福島県教育委員会 うつくしま教育ネットワーク インターネット利用ガイドライン

宮城県警察ハイテク犯罪対策室(PowerPoint)

